



GLOBAL



EDUCATION



CENTER



2020



基盤教育



言語教育



リベラルアーツ教育



人間的力量育成



全学副専攻



実践型教育プログラム



新入生受講必須セミナー



わせたライフABC



連携



所長Message



GLOBAL
EDUCATION
CENTER

プログラムガイド
2020

なごらにめじ、のせー

大学ICT推進協議会 教育技術開発部会 (AXIES EdTech部会)

第11回研究会「オンライン講義の実際と展望」

日時:2020年 8月 4日(火)13:00~16:20

第一部:オンライン講義実施のための各大学の取り組み

早稲田大学の取り組み

—早稲田大学グローバルエデュケーションセンター
(GEC)の取り組み—

松居 辰則 (matsui-t@waseda.jp)

早稲田大学人間科学学術院

教務部副部長

グローバルエデュケーションセンター所長

Global Education Center

The Global Education Center (GEC), formerly the Open Education Center and Media Network Center until 2013, began its operations in earnest in the academic **year 2014**.

Mission

- The aim of the GEC is **to provide all Waseda students with academic skills** and **to produce true leaders** who are equipped with abilities to solve problems with an international perspective in any local communities in the world.

Education Program for Global Education

Over 2,000 subjects and courses, which are categorized into...

1. Academic Literacy Development【基盤教育】

- Academic Writing 【フルオンライン＋対面セッション】
- English
- Mathematics 【フルオンライン＋対面指導】5,000名/年
- Data Science 【フルオンライン＋対面指導】8,000名/年
- Information Science

2. Liberal Arts

- “University-wide Minor Programs” and “Practical Education Programs”

3. Foreign Languages

- more than 20 language courses

4. Self Competency Development【人間的力量】

- Leadership Development, Cooperation with Local Community, Volunteer, Career Design, Diversity, Business Creation

All Students

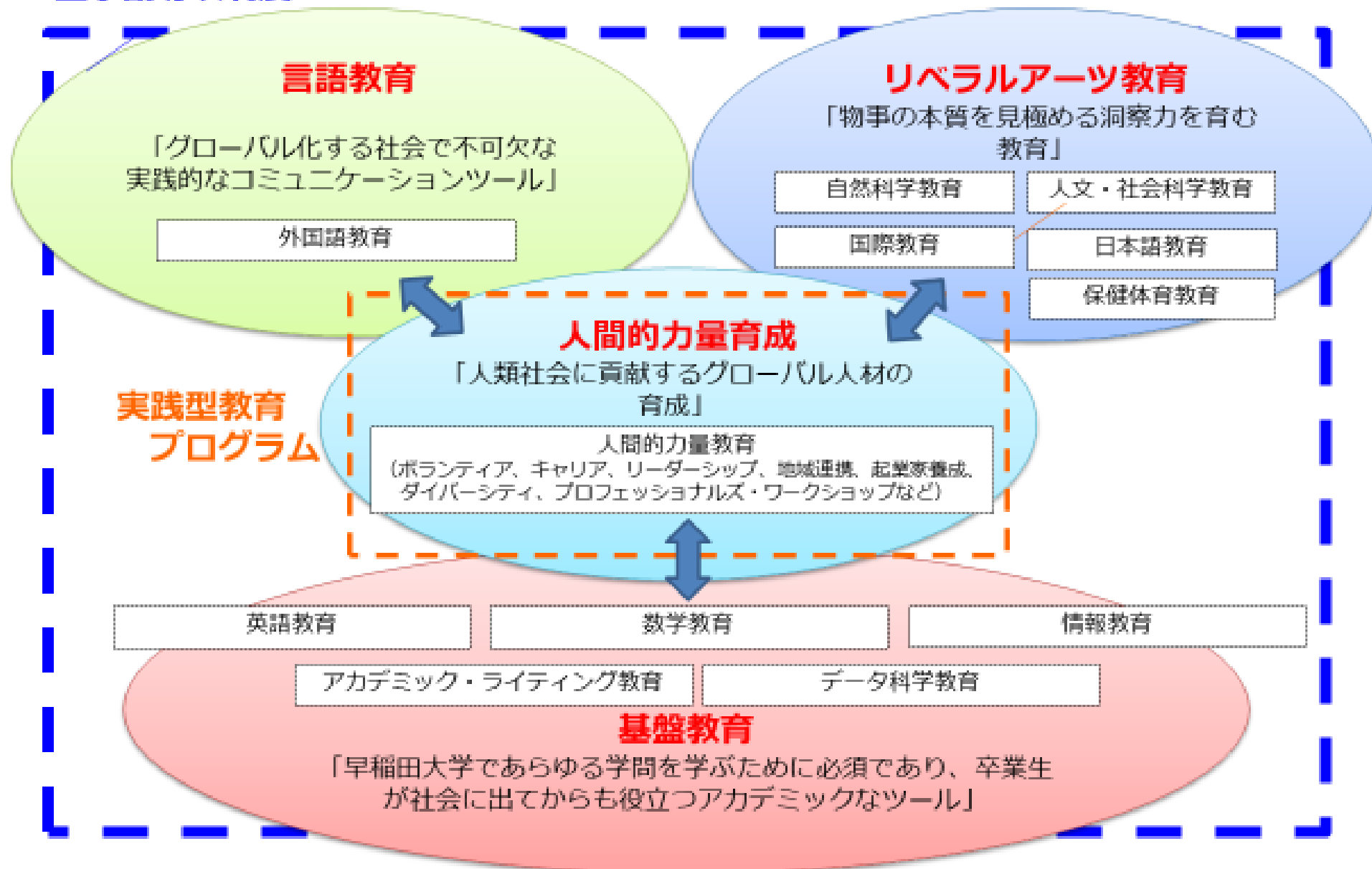
- 13 Undergraduate Schools
- 22 Graduate Schools
- Specialty Education
- Research and Development
- Career Design
- Global Activities
- Etc..



Basis & Completion

GECの提供する教育プログラム

全学副専攻制度



GECの特徴ある科目での対応

科目名	通常	現在～今後	印象
アカデミック・ライティング	ライター(学生)とチュータ(指導員)との1対1の対面セッション(添削)	LMS(Waseda Moodle)の機能を利用したオンラインセッション	○
General Tutorial English	学生4名とチュータ1名の対面セッション(コミュニケーション中心)	Moodle Collaborateによるオンラインセッション	○
Academic Writing and Discussion in English	学生12名と教員1名のディスカッション中心の授業とライティング課題・添削	LMS(Waseda Moodle)とZoomを用いた完全オンライン化	△
地域連携科目	地域に出向いての課題解決型のフィールドワーク	Zoomを用いてのオンラインインタビュー、プレゼンテーション	△
リーダーシップ開発	課題解決型のディスカッション, ロールプレイ融合型授業	Zoomを用いてのオンラインディスカッション, ロールプレイ	○
体験の言語化(ボランティア活動)	ボランティア活動での成果や思考の言語化を通して実践の理論を目的としたワークショップ型授業	オンラインでの協調作業ツールとZoomを用いた完全オンライン化	○
保健体育科目(実技)	実技を中心とした授業	オンデマンド映像教材による実技指導, 学生は自身の実技を映像として提出と教員による評価(LMS利用)等.	△

※ 講義科目の殆どはオンライン(リアルタイム配信(Moodle Collaborate, Zoom), オンデマンド配信(Moodle), 融合)

今後について...

- GECでは...
 - 7月6日に全科目の担当者宛に秋学期の授業形態についての調査を実施
 - 「(ぜったいに)教室対面での実施」を希望する科目は殆どなし(オンラインでの実施可能)
- 全学の方針(7月15日)
 - ...9月25日(金)から開始される秋学期授業は、**オンライン授業を基本**としながら、三密を避け、ソーシャルディスタンスを前提とした教室利用を行うことで、**教室、教場での授業を一部再開**いたします。...
- 今後について(一部松居の私見)
 - 教室対面とオンラインの融合 → 教育の質的転換と学修時間の増加
 - 課題
 - 公平公正な**評価の方法**の定着, **意識改革**
 - **教室の最適配置**(全学規模で教室の改造が必要か?)
 - **時間割の最適配置**(キャンパス間の移動, 学生の停留解消など)
 - **情報インフラ**の整備(LMS, 動画配信システム, 協調ツール, SNS等の連携と強化)
 - 教室対面とオンラインの融合を前提にした**授業設計技術**の普及
 - 全学的な**カリキュラムの体系化**と最適化
 - (余談)学生さんたちの不安や不満はもっと他のところにある...これをどう解消するかは最大の課題!?